

京都文化交流 コンベンションビューロー通信

2022
1月号

KYOTO
TRADITION MEETS INNOVATION

CONTENTS



古典の日フォーラム 2021 から画楽交響「横山大観～生々流転～」
演奏・船岡陽子ヴィルトゥオーゾデルカント

- P1…新年のごあいさつ
- P2…新しい京都観光に向けた共同宣言式
- P2…観光客の皆様をあたたかくお迎えするために～清掃活動への参画～
- P2…「KYOTO again! ～京のため、明日のためにできること～」キャンペーン
- P3…「京都レストランウインタースペシャル 2022」の開催
- P3…日本最大級の国際アートフェア、京都で開催!
- P3…文化庁の京都移転 ロゴマークを使って応援しましょう
- P4…瀬戸内寂聴先生を偲んで
- P4…第 13 回古典の日朗読コンテスト結果発表

新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。

新たな年の初めを迎え、皆様にはお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍の中ワクチン接種が進み、10月以降は感染者が急激に減少するとともに、治療薬開発のニュースも聞かれるなど、観光・外食産業や文化振興を取り巻く厳しい状況にもようやく薄日が差し始めた年でした。

当ビューローでは、京都市観光協会と共に「京都観光ワクチン接種」を実施するとともに、職域接種実施企業への助成も行い、賛助会員はじめ多くの方々にご利用頂きました。

また、新たに「京都 MICE 基金」を立ち上げ、安心・安全で質の高い MICE の開催を通じ、京都が京都であり続けるための仕組みづくりに取り組みました。この基金は、MICE の主催者や参加者、関係者からのご寄付を基に、文化・芸術・自然環境等を守り育む取組を支援するもので、一昨年に設立した「古典の日文化基金」と共に適正で有効な運用に努めてまいります。

昨年第一回の受賞者を決定しました「古典の日文化基金賞」では、新たに文化基金未来賞を設け、若者や子供たちによる古典文化活動の取組を応援することといたしました。昨今のような先行き不透明な時代にこそ、先人の知恵を集め時代に磨かれた古典が必要とされます。

古典の日が法制化されてから 10 周年という節目の年となる本年は、文化庁の京都移転も見据え、京都の地で文化振興の気運を一層高めていかねばなりません。古典の日推進委員会では、文化庁と協力して京都から古典の意義を発信し、全国に浸透させたいと思います。

世界経済の回復に向けて期待が高まる本年は、感染拡大防止に引き続き留意しつつ、これまで以上に京都の文化力を活かした観光振興、MICE 誘致に努め、オール京都で文化と観光、経済の好循環を創出する組織として、益々京都の発展に貢献してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

京都市及び京都市観光協会では、京都の観光関連業界の皆様と共に、新しい京都観光に向けた共同宣言を11月11日に京都市役所本庁舎4階正庁の間で行い、当ビューローも宣言団体として参画いたしました。

共同宣言では、徹底した感染防止対策による市民と観光客双方の安心安全を確保するとともに、コロナ以前の観光課題（一部観光地における混雑やマナー違反等）が生じていた状態に戻すことなく、市民生活と観光が調和し、SDGsの達成等に貢献する持続可能な観光を追求することなどを掲げ、新たな京都観光に取り組むことで早期の観光回復を目指して取り組んでいくこととしております。

また、新しい京都観光に共感いただく方々をあたたか

くお迎えしていくことを、市民及び観光客の皆様幅広く発信してまいります。



共同宣言式の様子

観光客の皆様をあたたかくお迎えするために
～清掃活動への参画～

当ビューローでは、京都市観光協会と連携し、京都観光ワクチン接種の実施に加え、職域接種を実施する企業への助成を行うなど、計4万人を超える観光事業者の方への接種を促進してまいりました。

10月27日には、新型コロナウイルス感染症感染防止のため飲食店等に出されていた時短要請の全面解除を踏まえ、観光客の皆様をあたたかくお迎えするため、ワクチン接種を終えた市内観光事業者等約50名の皆様と共に、先斗町通と川端通周辺の清掃活動を実施しました。当日は門川大作市長や3名の舞妓さんにもご参加いただきました。



清掃活動の様子

「KYOTO again! ～京のため、明日のためにできること～」
キャンペーン

当ビューローが事務局を担った「KYOTO again! ～京のため、明日のためにできること～」キャンペーンが12月31日まで開催されました。

市民生活との調和や環境・景観の保全などを記した京都観光行動基準（京都観光モラル）の趣旨に賛同するとともに、ワクチン接種済又はPCR検査等での陰性が分かるものを提示できる市民・観光客を対象に、キャンペーン参加店舗で素敵な特典や次回京都観光時に利用できる食事券などのプレゼントが当たる抽選券を配布し、多くの事業者の皆様に参加いただきますとともに、多くの参加者にご利用いただきました。



KYOTO again!

京のため、明日のためにできること

【ロゴマーク】

京都市と当ビューローも参画する京都レストランズスペシャル実行委員会では、京都を代表する料亭やレストラン、ホテルなどが冬ならではの期間限定メニューを特別価格で提供する「京都レストランズスペシャル 2022」を、1月8日から3月18日までの70日間にわたって開催します。

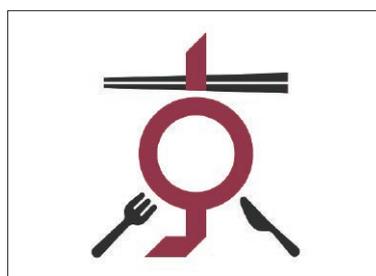
13回目となる今回は、冬の観光誘客キャンペーン「京の冬の旅」との同時開催により、「非公開文化財特別公開」の公開先とウインターズスペシャル対象飲食店を回るスタンプラリーを実施するほか、京都府・京都市で推進する「食の京都」の取組として、京都の食文化を支える京都産食材の認知・消費を促進するため、一部の対象飲食店において京都産食材を使った特別メニューを提供する特別企画を実施するなど、冬の京都の食を「楽しく、おいしく、安心して」味わっていただける機会を提供します。



【QRコード】
詳細はこちら



記者会見の様子



【ロゴマーク】

日本最大級の国際アートフェア、
京都で開催！

2021年11月5日から7日まで、当財団も実行委員会の一員として運営に参画している新しい形のアートフェア、「Art Collaboration Kyoto (ACK)」を、国立京都国際会館イベントホールなどを会場として開催しました。

ACKは、「現代アートとコラボレーション」をテーマに、従来のような作品売買を主としたアートフェアの枠組みを超え、京都が現代アートの制作・発表・販売の世界的拠点となることを目指し、今回初めての開催となりました。現代アートに特化したアートフェアとしては日本最大級の規模で、行政と民間、美術とその他の領域などがコラボレーションし、京都や日本のみならず、アジア、欧米、南米から54の有力ギャラリーが参加、会期中に約6,000人の来場者を迎え、大きな成功を収めました。



ACK 2021 photo by Nobutada Omote

文化庁の京都移転 ロゴマークを
使って応援しましょう

2022年度中の京都での業務開始を目指す文化庁移転をより多くの方に知っていただき、機運を盛り上げるため、「文化庁京都移転プラットフォーム」が11月21日に設置され、当ビューローもメンバーとして「文化庁京都移転ロゴマーク」をイベント等で積極的に活用していくこととしています。

文化庁の京都移転を応援していただける皆様におかれましては、プラットフォームの一員となり、積極的にロゴマークをご活用いただくことで、文化庁の京都移転を盛り上げていきましょう。



【QRコード】
詳細はこちら



【ロゴマーク】

2012年3月29日、午後3時。参議院議員会館講堂。

福田康夫、森喜朗、鳩山由紀夫、輿石東、伊吹文明、河村健夫、前原誠司、斎藤鉄夫、下村博文、鈴木寛他多くの衆参両院議員ご出席の下、『『古典の日』推進議員連盟設立総会』が開かれた。会場は普段にない華やかな雰囲気にあふれていた。趣旨説明の後、応援に駆けつけた俳優の佐久間良子、市川團十郎、榎木孝明の皆さんがそれぞれの仕事を通じて「古典」の重要性を会場の議員の先生方に話しかけ、拍手を浴びた。そして、最後に登壇されたのが90歳の高齢をおして京都から駆けつけていただいた古典の日推進よびかけ人の瀬戸内寂聴先生であった。

「私はこういう日が来るとは思いませんで、もう本当に感動しております。日本にはあらゆる文化が伝わっております。それを育てなければ、伝えなければ、いい国民が育たない。祖国の文化を伝え、子供に自国の文化への誇りを持たせること、これが教育の基本だと思います。ですから、あらゆる日本の文化を大切にしていきたい。今日は、お偉い政治家の皆さんがいらしてくださっているのでぜひお願い申し上げますけれども、どうか政治でも文化を大切にしていきたいと、思います。文化の予算はあんまり削らないように（笑い）。そのために私の仕事がほんの少しでも役に立ったかと思うと、も

ういつ死んでもいいと思っております（笑い）。」

先生のお話はユーモアたっぷり、普段は堅苦しい会場を沸かせた。そして、この年の夏、法律第81号「古典の日に関する法律」は満場一致で衆参両院で可決され、2012年9月5日に異例の速さで公布施行された。

先生には、この後も「古典の日推進よびかけ人」として京都のフォーラムだけでなく、東京、大阪にもお出かけいただき、古典の日の普及啓発活動にご尽力いただきました。

残念ながら、先生は2021年11月9日、99歳でご逝去されました。しかし、私たちは今も先生の古典への熱い思いを「いただき、抱かれ」ています。先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 古典の日推進委員会事務局一同



古典の日推進フォーラムで講演中の瀬戸内寂聴氏（2012年）



古典の日推進議員連盟設立総会

全国から【一般部門】267作品、【中学・高校生部門】297作品、総数564の応募作品から審査を行い、最終審査会に残られた14名が、11月20日に金剛能楽堂に於いて朗読を披露した結果、下記の方々が受賞されました。



最終審査会出場者及び審査員

大賞【一般部門】

大賞【中学・高校生部門】

文部科学大臣賞

京都府知事賞

京都市長賞

宇治市長賞

京都商工会議所会頭賞

京都府高等学校文化連盟会長賞

古典の日推進委員会中学生奨励賞

藤本 睦美（大阪府）

谷崎 勘九郎（桃山学院中学校 2年生）

駒木 玲子（奈良県）

山原 優喜（浪速高等学校 2年生）

内山 あゆみ（大阪府）

木村 直子（大阪府）

東海林 明（東京都）

山崎 未来（東海大学附属静岡翔洋高等学校 3年生）

原田 香蓮（京都市立西京高等学校附属中学校 3年生）

新規賛助会員のご紹介（受付順）2021年10月末受付分まで

神田オフィス
TEL：090-2191-7198

カンデオホテルズ京都烏丸六角
TEL：075-366-2377
<https://www.candehotels.com/ja/kyoto-rokkaku/>

オークウッドホテル京都御池 株式会社柴橋商会京都支店
TEL：075-241-3390 TEL：075-641-1616
<https://oakwood.jp/kyoto-oike/> <https://www.shibahashi.co.jp/>

特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構
TEL：075-334-5180
<http://tensai-art.kyoto/>

相鉄フレッサイン京都四條烏丸
TEL：075-284-2031
<https://sotetsu-hotels.com/>

株式会社ジェイアール東海パッセンジャーズ
TEL：06-7659-6109
<https://www.jr-cp.co.jp/>